

ならしの朝日
令和2年1月5日号

谷津サザナミ優勝飾る 習八少年野球大会



優勝の谷津サザナミ

第39回習志野市・八千代
市少年野球大会が令和元年

9月29日と10月14日、八千代市の新田グラウンドほか

で開かれた。

大会には両市ベスト8の計16チームが参加。谷津サザナミが2年ぶりに優勝を飾った。

準決勝戦の第1試合は八千代勢同士が戦い。第2試合は谷津サザナミとならしのフレンズが対戦した。サザナミは初回に先頭の赤坂慶の内野安打から中村啓の適時打などで2点を先取する。フレンズは2回に連続

3点三塁打で再逆転に成功し、10―8で接戦を制した。

決勝戦は谷津サザナミと八千代ドラゴンズとの顔合わせとなった。サザナミは相手投手の乱れから序盤に得点を重ね、エース赤坂遼の安定した投球で八千代に得点を与えず。終盤6回には町山、根来、寺田の長短打などで11点を挙げて、16―2と大勝した。

四死球と相手の失策絡みで一挙5点を取り逆転。4回には橋本の三塁打などで2点を追加する。サザナミは5回に四球押し出しと早津の安打で1点差とし、吉原の谷津サザナミの町山大輝キャプテンは「習八大会を優勝できてとてもうれしい。この先の大会も優勝を目指してがんばります」と話した。